

「地域情報化広域セミナー2018 in 栃木」

《オープンデータの利活用が拓く未来》

実施報告書

- 1 開催日時 : 平成30年2月8日(木曜日) 13時00分~15時00分
- 2 開催場所 : 栃木県自治会館 (栃木県宇都宮市昭和1丁目2-16)
- 3 主催 : 総務省 関東総合通信局、一般財団法人全国地域情報化推進協会
- 4 後援 : 栃木県
5. 出席者 : 100名(受講者85名、講師・事務局15名)
6. セミナーの概要

総務省は、2016年12月に「地域IoT実装推進ロードマップ」を公表しました。ここでは、IoT、ビッグデータ、オープンデータ、AI等が、地域住民・行政・企業の住民サービスの充実、新たなビジネス・雇用の創出等の地域の課題解決のツールとして強く期待されています。また、2016年12月に施行された「官民データ活用推進基本法」は、国・自治体・民間企業が保有する情報をオープンデータとして効果的に利活用することで、自立的で個性豊かな地域社会の形成、新事業の創出、国際競争力の強化などを目指しています。

今回のセミナーは、これらについての最新情報を提供するとともに、自治体のデータ活用事例をご紹介します。地域におけるICT利活用についての理解をより深めていただくことを目的として開催したものです。

なお当日のもようは、地元TV局でニュース放送されました(とちぎテレビ2018/2/8放送:

<http://www.tochigi-tv.jp/news2/stream2.php?id=5729539975001>)



開会挨拶・基調講演
総務省 関東総合通信局長
局長 関 啓一郎



講演
内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室



講演

筑波技術大学 産業技術学部 産業情報学科
教授 須田 裕之



閉会挨拶

(一財) 全国地域情報化推進協会
事務局長 松村 浩

≪開催日：平成30年2月8日（木）≫		
13:00~13:05	開 会	開会挨拶 総務省 関東総合通信局 局長 関 啓一郎
13:05~13:35	基調講演 【30分】	「IoT/Big Data/AIの進展による新たな価値の創出」 講師 総務省 関東総合通信局 局長 関 啓一郎
13:35~14:05	講演 1 【30分】	「官民データ活用の全国展開」 講師 内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室
休 憩 【15分】		
14:20~14:55	講演 2 【35分】	「地域課題解決に向けたオープンデータの利活用」 講師 国立大学法人 筑波技術大学 教授 須田 裕之 氏
14:55~15:00	閉 会	閉会挨拶 一般財団法人 全国地域情報化推進協会 事務局長 松村 浩